

第5回

詰四会作品展

完全バージョン

担当 来島直也

たくぼん

◇ 解答者総数 39名

◇ 全題正解者 21名

誤無 A B C 平均

① 須川来嶋 3 2 14 17 2 2:36

② 利波 偉 8 5 22 3 1 2:81

③ 野口賢治 3 7 11 12 4 2:26

④ 菅野哲郎 1 3 23 10 1 2:65

◇ 課題 四国にちなんだ作

(注) 本稿は、詰バラに掲載されたものを加筆し、全短評も掲載しました。折角書いて頂いた短評がそのまま死蔵してももったいないですので詰バラ編集部のご了解を得て完全バージョンということで作成しました。なおイージーミス誤

解者の評も実名で掲載させて頂いております誤り承下さい。

ご了承いただけない場合は御面倒ですが連絡頂ければ削除いたしますのでよろしくお願いします。

詰バラ出題：平成20年10月号

解答発表：平成21年1月号

★…今回加筆したたくぼんの筆。

[*]…短評者上の*印は誤解を意味しております。

【出題時の言葉】

北京オリンピックが大騒ぎの中閉幕しました。

メダリストでもモチベーションの維持は大変のようです。詰将棋も情熱をもって取り組み続けるのは並大抵のことではないと思います。

今回の作品展は手数順でも難易

度順でもありません。並びの理由が分かりの方に特別賞として四国名産品を1名に送りますので、

解答用紙に特別賞希望と正解を書いてください。

A B C 評価をお願いします。

☆解説の来嶋です。(以下○)

☆くるぼんでくす。(以下●)

○お前どこからわいてきた。

●パラの名物解説一人漫才。その伝統が廃れつつある今、伝統を受け継ぐために、M78星雲からやってきた。

○ ええかげんにせえ。

★ 最近は一人漫才型の解説は見なくなりましたねえ。肝心な所をおさえてさえいけば、楽しませることも一つのエンターテイメントだと思っんですがねえ。詰四会ではこれからもいろいろ...

① 合作

新居浜市 須川 卓二 15回
須崎市 来嶋 直也 14回

「金比羅参り」

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							歩	香	一
					?	王	王		二
							歩		三
							?		四
							?		五
							?		六
									七
									八
									九

持駒 角歩

- 14角、12玉、13歩、同玉、
- 25角、23玉、14角、12玉、
- 13歩、同玉、36角、23玉、
- 14角、12玉、13歩、同玉、
- 47角、23玉、14角、12玉、
- 13歩、同玉、58角、23玉、
- 14角、12玉、69角、23玉、
- 14角、12玉、13歩、同玉、
- 25桂、12玉、23角成、同玉、

●穴埋めです

○こたえんやっちゃなあ。

●作品が1つ足りないんで、誰か

さんが自信満々に昔の全国大会当日にぎり詰を出したらこれが大変長。見かねた須川さんが修正してくれたものの、合作なら自分の入

選回数にカウントされないと姑息

なことを考えてたら、二人とも入選で半期賞作家に泥を塗ったと。

○やかましい。暴露話すな。

★まさかめっちゃめっちゃ安易な修

正88角配置を置いただけで合作者となり入選までしてしまうとは・・・。入選辞退は受け付けて

もらえないかな？

加登屋―「入選云々以前のC評価」

「同号の院8ほどで無いにせよ、内容は保育園級でも手数が長ければ入選というのは頂けない」

―「一直線の階段は、金毘羅さんの

イメージでは無い」

「成らづモノでは無かった、残念」

「半期賞作家がそこまでして1回の入選を稼ぎたいのか」

★ここまで言われるとは・・・

小林理―ん？ひねりが無いけど、ほんとにこれでいいのかなあ・・・

原雅彦―33銀も捌けるものとは

○仕方ないだろ。後の作品がどれもこれも難解や長いのはっかりで

易しいの入れないと、解答者数の

最低記録更新してしまう。

小川千佳夫―一歩足りないと思ったら69角と直に取れば節約でき

ることに気付き解決。

●が、唯一の売り。

市原誠―良い気分転換ができました。ありがとう。

○こちらこそ（へこり）

木村久昭―♪一度まわれば♪

●♪金比羅船々々

○歌うな！

天津包子―桂を取るときに歩を使

わなくても良いという不思議な作

品

*かい賊―延々と石段を登るのも同じような手順を書くのもしんど

いもんじゃのう

加賀孝志―楽しめる作。角の捌き

が良い。狙いが生きました。

加藤清隆―金比羅宮の長い石段も

馬に乗れば楽々昇り降りできる。

神谷薫―暗算で解いたときは39

手としていた

谷口翔太―金比羅さんの長い階段

を登る。26手目で一休み。さて、

どちらに進もうか。お参りするの

も、大仕事。

利波偉―結局角を盤上に配置しないと変長は防げなかったのですね。ちよつと残念な配置ですね。

★現地にいた人の正直な感想で

す。

中沢照夫―成桂を取るときには歩

を叩かなくてよい。最後うまく角が消えてくれた。

名越健将―27手目どうしても13

歩と打ってしまう。

早川清―攻め方の88角が最初

から守りと攻めに効力あり面白い

存在。1手目から6手目の繰り返し

し軌跡をたどりつつ、と金を取り

ながら進展する格好良さにほれて

しまう。ついヨダレが出る。サー

カスの空中ブランコの感じ。うど

ん材料をこねている感じ

原田清美―調子に乗ると出口が見

えなくなります。

凡骨生―剥がして階段を昇り降り

する

増田智彬―成桂を取る前に勢いで歩を打ってしまい、変なところハマった。

宮本慎―インベーダーみたい

駒取って最後は桂で詰ます。

安原嗣治―なにやら怪しい69成桂だが・・・27手目に入手した後

25桂以下見事な収束

*和田登―金比羅の階段を降りる

順？

★ 評点2.2は超えたのでそれなりに認められたと思います。

② 入選32回

町田市 利波 偉

「鳴門」

									皇王	一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 金銀桂3

- 21 銀、
- 13 玉、
- 23 金、
- 同玉、
- 32 馬、
- 13 玉、
- 14 馬、
- 22 玉、

32 馬、13 玉、31 馬、23 玉、

15 桂、同と、32 馬、13 玉、

14 歩、同と、同馬、22 玉、

32 馬、13 玉、31 馬、23 玉、

15 桂、同と、32 馬、13 玉、

14 歩、同と、同馬、22 玉、

32 馬、13 玉、31 馬①22 飛合、

14 歩、23 玉、15 桂、33 玉、

22 馬、同玉、23 飛、31 玉、

32 銀成、同玉、43 金、41 玉、

21 飛成、31 香合、同龍、同玉、

33 香、22 玉、32 香成、12 玉、

23 桂成、同玉、33 金、12 玉、

22 金 迄 61 手詰

①23 玉は15 桂以下早い 22 金

合は14 歩、23 玉、22 馬以下早

い。

● 毎回詰四会に来てくれる利波さ

んの作品だってばよ！

○それはNARUTO。小学生し

か喜ばんぞそのギャグ。

● お約束はしないと。

○どんな約束じゃ。

小川千佳夫―中盤までの趣向の楽

しさと、収束の繊細さを併せ持

った好作。

加登屋―「余り廻った気はしない

が、内容的には作者らしく狭い

所で良く練り込まれており好感

が持てる」

「鳴門といえは渦潮よりも、金

時芋や入り組んだ入り江に注目

して欲しかった」

「鳴門といえは、日本ハムの昔

のキャンプ地だ」

*加藤清隆―いきなり金を手放

す本手順はやりによく、23 銀や

34 馬の紛れ筋に誘惑された。

○と、好評で今回のトップになり

ました。誤解はほとんど①の変

化にはまった人です。31 香合を

見落としたものと思われま

かい賊―渦潮渦潮楽しいらしい。

微妙に巻き方が変化するのもり

アル

*名越健将―15 地点で鳴門の渦

潮が渦をまいています。

○鳴門の渦潮に見立てたハガシ趣

向を皆さん楽しんだようですね。

● おかしいな、確か会合では

作者―命名の由来は51のと金

が成ると(自陣の金)だから。

○暴露話するなどいつてるだろう

が!!

*天津包子―31 馬に合が早いとは

かわいそう

岡崎行晃―不詰です。

★ 詰められなかったという意味

です。

加賀孝志―押し寄せる波のよう。

小駒だけの詰上りもよい

小林理―趣向の前半で終わりがな

と思うと、粘りの後半が待って

いる。2つの顔が楽しめる好作。

竹中歩美―最後までうまくまとま

ってますね！

谷口翔太ー鳴門大橋、渦の道。小

さな渦巻き、今日は小潮ですね。

利波偉ーこの形からミニ剥しが出

るのは意外な展開だと思っ。と

金を剥す順番が非限定なこと以

外は、上手くできたと思ってい

ます。

*中沢照夫ー14の地点での剥し趣

向。これを成立させるプロット

がうまい。31馬に対して合駒が

効かないとは。

*原田清美ー31馬を見つけて趣向

に入れると思っウズウズしちゃ

いました。

増田智彬ー軽い趣向作品かと思っ

きや、玉方が意外と粘る。この

収束になるとは意外。

★東京からいつも駆けつけてく

れる利波さんには感謝してい

ます。四国在住者の会員もも

っと増やさないとイケません

ね。

③ 入選 29回

札幌市 野口賢治

「石鎚山天狗岳」

9	8	7	6	5	4	3	2	1
				金				
			金		王			
				香	王			
			金		銀		?	龍
					歩		?	

持駒 金銀桂香

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1
				金				
				金	飛			
				香	王			
				銀		?		
			金	歩		金	桂	

持駒 なし



作者ー石鎚山の最高峰、天狗岳の

あぶり出しです。実物のように

正確とはいかないが雰囲気とし

て感じて貰えば満足。あぶり出

しの今後としてイメージあぶり

出しがあつてもいいのではと思

っています。その補足として題

名は不可欠ですので、もし出題

される時は必ず付けて下さい。

●なんじゃ、こりゃあ!!

○今度は松田優作のまねか?

●なんでこれが穴埋めより評価が

低いんじゃあ。

○そこにふれるな。難解なのに狙

いがわかりにくかった。

和登ー難解な序奏

小川千佳夫ー序盤で様々な紛れに

入り込んで、今月号で一番時間

がかかった。作意かどうか自信

が無いが、もしこれが作意だと

すると手順は割りと平凡。

○ところで命名の由来は

加賀孝志ー名所案内。詰上り山に

見えない事もない。もう一寸駒

が捌けて欲しかった。

凡骨生ー詰上りが山の形です

か?

谷口翔太「天狗岳」ネット検索

なるほど、こんな山容ですか。

●では詰上りと山容をドン！

○何も見えんぞ。

●心の美しい人には見える。

○読者に喧嘩売る気か。

●たくぼんさんがHPに両方載せてくれるでしょう

○仕事丸投げするな。

かい賊「欲を言えば無防備・・・

ごめんなさい。でもロケットのよ

うな対称形ではないところが本当

に天狗岳らしくて感動でした。

加登屋「観覧車みたいな初形か

ら、どう石鎚山らしさを表現する

のか解く前から楽しみでしたが、

良く解らないです、もつと詰上り

を尖らして、剣山でも良かったか

な？」

★ 剣山って名前は尖ってますが

実際の山頂は平坦な草原ですよ。

「王手をしていただけで詰んだ

ような気がします」

「石鎚は山と寺だけでなく、口

「プウェイと温泉をお忘れな

く」

竹中歩美「何かの形でしようか？

利波偉「難しいけれど手順はいま

ひとつだと思えます。

名越健将「器量も悪いが、気立て

も悪い

原雅彦「詰将棋らしくない初手に

振り回されて一番の難問でした。

凡骨生「詰上りが山の形ですか？

増田智彬「最終形が題名の山です

かね。

宮本慎「8手目はまさかの飛合

★ 詰め上がりが理解されなかつ

たのは残念だった。掲載の写真と

見比べて頂ければいかに写実度が

高かったことに驚かれることだろ

う。と言いつつ隣町にあるのにな

だ登ったことないんだ。

④ 入選32回

東京都 菅野哲郎

「龍馬がゆく」

9	8	7	6	5	4	3	2	1
					馬			
		と	王	爵	銀	雫		
				歩	と		歩	
		歩	銀					王
歩	金			歩		雫		歩
金			歩	歩				
		留	桂			桂		
桂						桂		

持駒 飛歩

① 同玉は、36と以下早い

- 25 飛、① 14 玉、15 歩、25 玉、
- 36 と、同玉、27 金、35 玉、
- 47 桂、44 玉、53 馬、45 玉、
- 35 馬、56 玉、46 馬、65 玉、
- 66 銀、同馬、75 金、同馬、
- 55 馬、76 玉、86 金、同馬、
- 66 馬、85 玉、84 と、95 玉、
- 87 桂、同馬、94 と、85 玉、
- 95 と、同玉、84 馬 迄 35 手詰

9	8	7	6	5	4	3	2	1
			王	爵	銀	雫		
		馬		歩			歩	
王								歩
歩								歩
		留		歩	歩	桂	金	
		桂				桂		

持駒 なし



★ちなみに引田は24歩回りです。またお遊びで、詰上りが四国と分かった方に🇯🇵、分らなかった方に🇺🇸を付けています。

●ケアンズは引田です。

○また訳の分からんことを

●香川県出身者にケアンズはどこと聞かれた時、引田のあたりと答えたら、すぐに理解できます。

○ピンポイント過ぎる。

●東京と大阪でケアンズと引田どちらが知名度あるかアンケートしたら面白いやろね。引田が読めずにケアンズが勝ったりして。話が横にそれすぎじゃ。はよ解説に戻れ。

増田智彬―竜馬が馬の本当の名称だったことを忘れていました。

最後の形は何？

★ 龍馬が行くの龍馬は、龍と馬ではなく「角行」の裏側「龍馬」の事でした。これに気付くのはなかなか難しい？

天津包子―大きなハートのような

模様。何かの印ですか。

竹中歩美―左右対称かな？何かの

マーク？

田辺尚弥―つぶれたハートマーク。いや失礼左右対称形でした

中沢照夫―42の馬が大活躍。これは命名通り。もつとすごいのは

四国の形があぶりだされたこと

だ。

原田清実―手をつけてみれば意外に簡単、って曲詰だったのか。

●ほとんどの人が四国の形とわからなかったようです。

○まだまだ普及が足りない。

●二手早く詰めてしまいうっかりさんが出るのを期待してたので

すが出ませんでした。残念。

○性格悪いなあ。ところで最初の

話は何の関係があるんだ。

●オーストラリアと四国は似てるということを書いたかっただけ。

決して、最初の作意はオースト

リアだったというわけではあ

りません。

○暴露話ばかりするな。ここは夕ブロイド紙違うんぞ。

小川千佳夫―駒を捨てながら桂の利きに馬を動かしていくと自然

に詰む。大変易しいが、文句な

く楽しい

加賀孝志―大きなハート、竜馬が行くですネ。難易度よりユーモ

ア良い企画でした

加登屋―「これだけ難しい炙り出しを表現出来るとは、やはり作

者は只者ではないなあ、流石です」

「合駒も無し、恐ろしい技術力

です」

「瀬戸内海の島嶼部が無いのが悲しい」

「詰上りを考えると、安易な命名ですね」

小林理―こうゆうのは大ハートと

竹中歩美―左右対称かな？何か

のマーク？

谷口翔太―竜馬と一緒にお遍路さん。ようやく着いたぞ、足摺岬。

太平洋に陽が落ちる。

★ 四国地図を見ると詰上り位置

は佐田岬辺りなんですネ。

利波偉―手順は流動型曲詰ですが、詰上り四国（一説にはオースト

リア）は初と思われ、地図に

描いた初めての作品として記憶に残るのではないのでしょうか？

😊

名越健将―竜馬がいくのだから竜馬が行かないと駄目ですよ。（笑）

詰上りは高知県

野口賢治―両馬が行くなどとしゃべっていたら突如現れた四国マッ

プにア然として声も出ない

早川清―詰上り図に竜馬の駒、

2枚が輝く！！

凡骨生―詰上り形が高知県ですか

? 2枚の桂が足摺岬と室戸岬に見えます

★ 惜しいですね。岬は当たり!

南石信雄―詰上りは? 作者の欠伸かなと思いました。

宮本慎―最後は玉の力を借りて

馬とタツグを組んで9筋で玉をしとめる。

安原嗣治―初手が度肝を抜く傑作。

中盤―収束まで迫力満点

和田登―変わった序奏

●たまにはこんな馬鹿話も変わって面白い。

○そんなんで解説になるか。作品展打ち切られるわ!!!

●次回から真人間に戻ります。

○お前がいうな。

カーテンコール

○お待ちかねの特別賞の発表です。

正解と当選者は

毛内敏雄―四国四県の配置

○四国四県の位置関係を覚えても

らうための出題でした。

●詰バラを読むと社会の勉強にもなります。

○四国名産品としてかつおのたたき…は痛みますので、馬路村のゆずポンと土佐文旦あめを送ります。

【総評】

赤井秀雄―四国4県の位置による

小川千佳夫―四国はとでもレベル

が高く苦戦した。並び順は、タ

イトルが四国四県の場所と同じ

順だと思いません。

かい賊―弘法大師の伝説によれば、

その足跡を古い順にたどると讃

岐・阿波・伊予・土佐の順だと

言うのは真つ赤な嘘です。北か

ら順に香川・徳島・愛媛・高知

というくらいしか出てきません

ねえ。

加賀孝志―番付表(新しいの)又

メールで送ってください。よろ

しく

★ これは私宛の私信ですね。

加登屋―「やはり、一定の入選レ

ベルを維持する為には、落選さ

せる作品が何題か無いと全体の

レベルが下がりますね、時には、

作品展出題を断念する勇氣も必

要だと思いました」

「箸蔵山のイノバウアーが無か

った」

(時事ネタです、徳島県の吉野

川流域ですよ)

「1982の炙り出し4題でも

良かったのに」

(四国最高峰石鎚山の標高で

す)

「四国名産品がタルトだと嫌な

ので理由は無解です」

(松山以外の若者にはウケませ

んよ)

「四国名産品が元FM愛媛・ク

マ嬢だったら良いのに」

(なんで知つとんねん)

「四国名産品が高圧鉄塔のボル

トだったら・・・」

(良くニュース見てるでしょ)

「四国名産品が讃岐饅飴だった

ら・・・」

(長〜いお付き合いですから

ね)

「四国名産品が小豆島のグロン

ブだったら・・・」

(そんな、小豆島に住んでた

くるぼんにしか判らんネタ

か?)

「1月号解説なので、四国名産

品が冷凍みかんだったら・・・」

(え、小田原名物ですか、これ

は)

「四国名産品が台風一年分だっ

たら・・・」

(それは無理?)

「四国名産品が、伯方の塩だっ

たら・・・」

(そんなモン全国で買えるわい)

神谷薫―4作の印刷位置関係と命名の地理の位置関係。

日下通博―四国88箇所巡り

竹中歩美―スイマセン今回のテーマ? 全く分かりません

田辺尚弥―優れた作品ばかりで私に評価する力はありません。失礼します。

谷口翔太―来島さんの案内で四国四県の名所? 巡りでしょう

利波偉―並びの理由って、詰四会のHPに出ているネタばれだったような・・・

中沢照夫―四国の県の面積順

名越健将―タイトルにちなんだ四

国の県が日本地図順に並んでいる。いや―苦労しました。皆さんの詰将棋のモチベーション維持法を聞きたいです

早川清―四国一周名所巡り

原岡望―攻め方の駒数。特産品く

ださい

凡骨生―作品題名配置が四国の地

図配置ですな

増田智彬―4つの題名のうち半分

が何のことがわからないので調べました。(中略) 4つの県が

全て違うことに気付き、配置を見てあつと思えました。地図上での県の配置とおなじですね。

これは凄い。4県全て集まる幸運とセンスある配置順に拍手喝采です。

★ 集まったのが3作。あと一つは香川県と言う条件ででっち上げました。

三宅周治―各作品のタイトルが詰

手順を表したものの、初形図を表わしたものでありで楽しめました。

毛内敏雄―四国4県の配置
安原嗣治―今回の作品展は初形盤

面の金の枚数順

【全題正解者】

赤井秀雄 加賀孝志 加登屋

神谷 薫 日下通博 関末凱康

高沢武夫 竹中歩美 谷口翔太

利波 偉 早川清一 原雅彦

福村 努 凡骨生 増田智彬

南石信雄 三宅周治 宮本慎一

毛内敏雄 小川千佳夫

【3題正解者】

岡崎行晃 かい賊 木村久昭

小林理 名越健将 安原嗣治

和田登

【2題正解者】

天津包子 出崎守 中沢照夫

野口賢治 原田清美

【1題正解者】

市原誠 加藤清隆

【0題正解者】

田辺尚弥 原岡望

【当選者】誌代1ヶ月文入帖

凡骨生 小川千佳夫